

質問1: 課程修了による学位(博士)授与の手続き等についてお尋ねします。

1.1 審査員は最低何名ですか

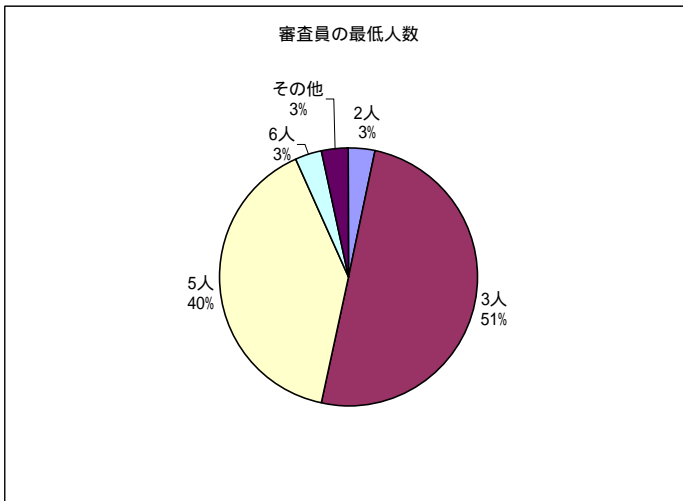
回答結果

大学・専攻名	最低人数	備考
北大	3人	*1
東北大	3人	
東大	5人	
名大	3~5人	
京大・化学工学	3人	
京大・機械系	3人	
京大・建築学	3人	
京大・原子核工学	3人	
京大・高分子化学	3人	
京大・材料工学	5人	
京大・社会基盤工学		
都市社会工学	3人	
京大・精密工学	3人	
京大・電気工学	3人	
京大・電子工学	3人	
京大・物質工化学	3人	
京大・材料化学	3人	
阪大	2人	
九大・工学府	3人	
九大・シス情報科学府	3人	
東工大・材料工学	5人	
東工大・建築学	5人	
東工大・有機高分子	5人	
東工大・電電、電物	5人	
東工大・化学工学	5人	
東工大・土木工学	5人	
東工大・機械物理工学	5人	
東工大・機械制御シス	5人	
東工大・機械宇宙システム	5人	
東工大・集積システム	6人	
東工大・原子核工学	5人	

*1 学位授与審議委員10名から選出

集計結果

最低人数	回答数
2人	1
3人	15
5人	12
6人	1
その他	1



1.2 審査員に学外者も含めていますか。

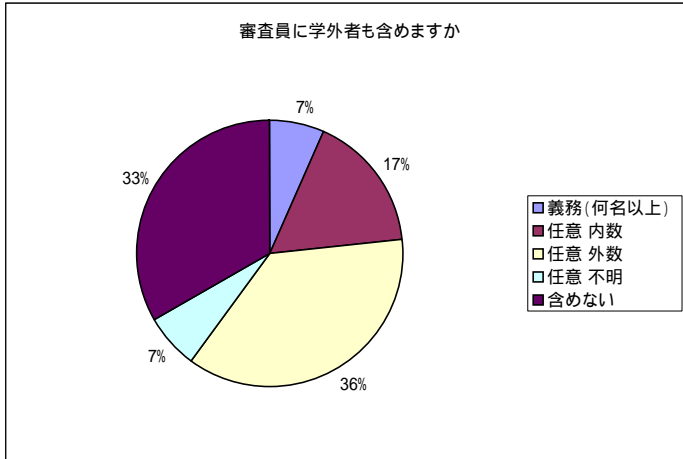
回答結果

大学・専攻名	義務(何名以上)	任意			含めない	無回答
		内数	外数	不明		
北大						
東北大						
東大						
名大						
京大・化学工学						
京大・機械系						
京大・建築学						
京大・原子核工学						
京大・高分子化学						
京大・材料工学						
京大・社会基盤工学						
都市社会工学						
京大・精密工学						
京大・電気工学						
京大・電子工学						

京大・物質工ネ化学						
京大・材料化学						
阪大						
九大・工学府						
九大・シス情報科学府						
東工大・材料工学			* 1			
東工大・建築学						
東工大・有機高分子						
東工大・電電、電物	(1名)*2					
東工大・化学工学						
東工大・土木工学						
東工大・機械物理学						
東工大・機械制御シス						
東工大・機械宇宙システム						
東工大・集積システム	(1名)					
東工大・原子核工学						
回答数	2	5	11	2	10	0

* 1 外数である場合が多い

* 2 COEにより実現、審査員数の外数



1.3 審査員主査は指導教官(第1指導教官)ですか。

回答結果

大学・専攻名	はい	いいえ	無回答
北大			
東北大			
東大			
名大			
京大・化学工学			
京大・機械系			
京大・建築学			
京大・原子核工学			
京大・高分子化学			
京大・材料工学			
京大・社会基盤工学			
都市社会工学			
京大・精密工学			
京大・電気工学			
京大・電子工学			
京大・物質工ネ化学			
京大・材料化学			
阪大			
九大・工学府			
九大・シス情報科学府			
東工大・材料工学	* 1		
東工大・建築学			
東工大・有機高分子			
東工大・電電、電物			
東工大・化学工学			
東工大・土木工学			
東工大・機械物理学			
東工大・機械制御シス			
東工大・機械宇宙システム			
東工大・集積システム			
東工大・原子核工学			
回答数	30	0	0

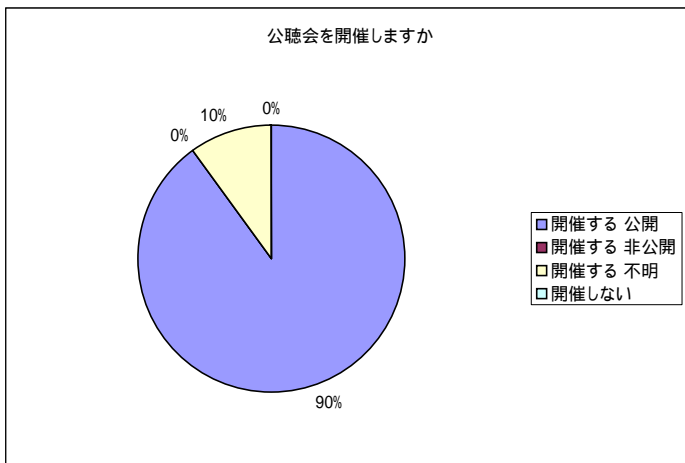
* 1 まれに第2指導教官

1.4 公聴会(発表会)を開催しますか。

回答結果

大学・専攻名	開催する			開催しない	無回答
	公開	非公開	不明		
北大					

東北大					
東大			専攻による		
名大					
京大・化学工学					
京大・機械系					
京大・建築学					
京大・原子核工学					
京大・高分子化学					
京大・材料工学					
京大・社会基盤工学					
都市社会工学					
京大・精密工学					
京大・電気工学					
京大・電子工学					
京大・物質工ネ化学					
京大・材料化学					
阪大					
九大・工学府					
九大・シス情報科学府					
東工大・材料工学					
東工大・建築学					
東工大・有機高分子					
東工大・電電、電物					
東工大・化学工学					
東工大・土木工学					
東工大・機械物理工学					
東工大・機械制御シス					
東工大・機械宇宙システム					
東工大・集積システム					
東工大・原子核工学					
回答数	27	0	3	0	0

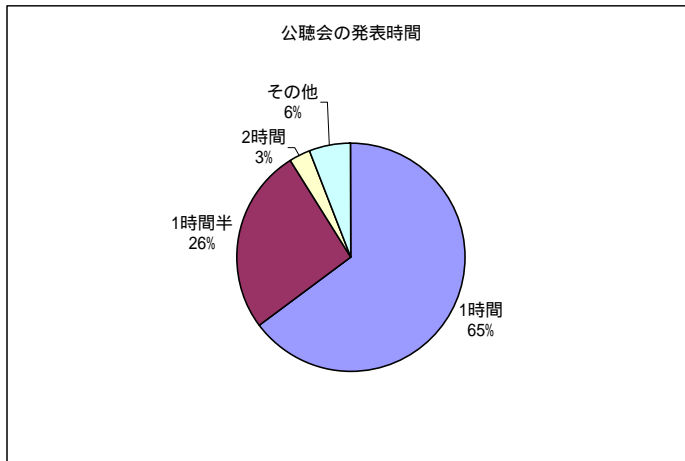


1.5a 公聴会(発表会)を開催している場合には、その発表時間はどの程度ですか。

回答結果

大学・専攻名	1時間	1時間半	2時間	その他	無回答
北大					
東北大					
東大					
名大					
京大・化学工学					
京大・機械系					
京大・建築学					
京大・原子核工学					
京大・高分子化学					
京大・材料工学					
京大・社会基盤工学					
都市社会工学					
京大・精密工学					
京大・電気工学					
京大・電子工学					
京大・物質工ネ化学					
京大・材料化学				40分	
阪大	*1	*1	*1	*1	
九大・工学府					
九大・シス情報科学府					
東工大・材料工学					
東工大・建築学					
東工大・有機高分子					
東工大・電電、電物					
東工大・化学工学					
東工大・土木工学					
東工大・機械物理工学					
東工大・機械制御シス					
東工大・機械宇宙システム					
東工大・集積システム					
東工大・原子核工学					
回答数	22	9	1	2	0

* 1 1時間程度:15.5専攻 1時間半程度:2専攻 2時間程度:1専攻 30分:1.5専攻 40分:3専攻



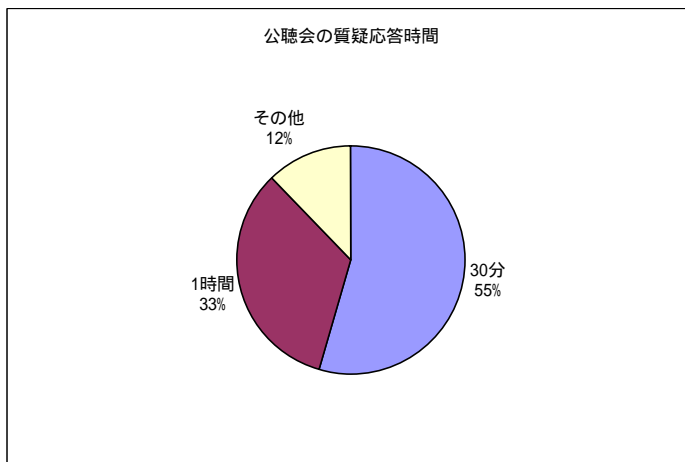
1.5b 質疑応答時間はどの程度ですか

回答結果

大学・専攻名	30分	1時間	その他	無回答
北大				
東北大				
東大				
名大				
京大・化学工学				
京大・機械系				
京大・建築学				
京大・原子核工学				
京大・高分子化学			15分程度	
京大・材料工学				
京大・社会基盤工学				
都市社会工学				
京大・精密工学				
京大・電気工学		*1		
京大・電子工学		*1		
京大・物質工化学				
京大・材料化学			20分	
阪大	*2	*2	*2	
九大・工学府				
九大・シス情報科学府				
東工大・材料工学				
東工大・建築学				
東工大・有機高分子				
東工大・電電、電物				
東工大・化学工学			30分～1時間	
東工大・土木工学				
東工大・機械物理工学				
東工大・機械制御シス				
東工大・機械宇宙システム				
東工大・集積システム				
東工大・原子核工学				
回答数	18	11	4	

* 1 発表と合わせて平均2時間程度

* 2 30分程度:17.5専攻 1時間:2専攻 10分:0.5専攻 20分:3専攻



1.6 公聴会(発表会)の案内はどのように行っていますか、該当するものをすべて選んでください。

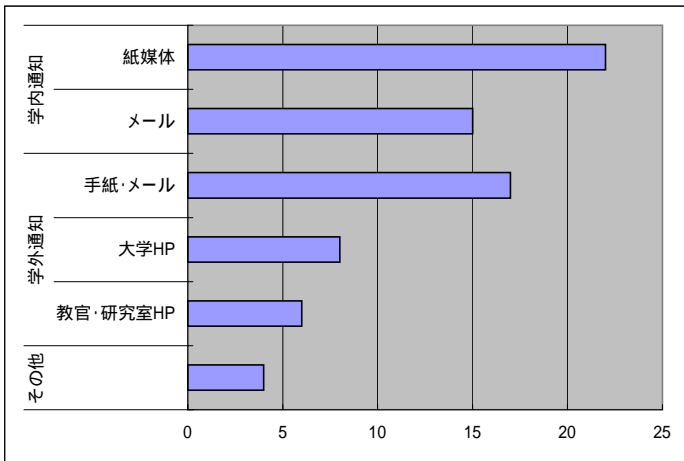
回答結果

大学・専攻名	学内通知		学外通知			その他	無回答
	紙媒体	メール	手紙・メール	大学HP	教官・研究室HP		
北大							
東北大							
東大							
名大		専攻による					
京大・化学工学						* 1	
京大・機械系							
京大・建築学							
京大・原子核工学							
京大・高分子化学							
京大・材料工学							
京大・社会基盤工学							
都市社会工学							
京大・精密工学							
京大・電気工学							
京大・電子工学							
京大・物質工ネ化学							
京大・材料化学							
阪大	*2	*2	*2	*2	*2	*2	
九大・工学府							
九大・シス情報科学府							
東工大・材料工学							
東工大・建築学							
東工大・有機高分子						専攻HP	
東工大・電電、電物							
東工大・化学工学							
東工大・土木工学							
東工大・機械物理工学							
東工大・機械制御シス							
東工大・機械宇宙システム							
東工大・集積システム						専攻HP	
東工大・原子核工学							
回答数	22	15	17	8	6	4	0

* 1 各専攻への掲示

* 2 紙媒体:23専攻 メール:18専攻 学外への手紙・メール:6.5専攻 大学HP:1専攻 教官HP:1専攻

その他(セミナー係より決まった他大学関係者に通知):1専攻



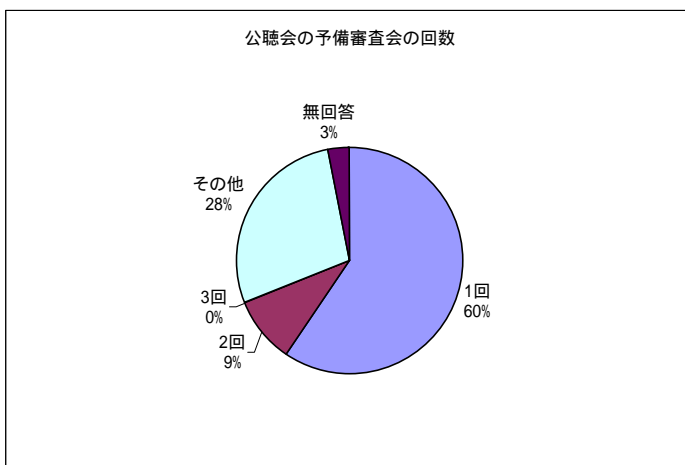
1.7 公聴会の予備審査会(審査員への説明と質疑応答指導)を何回程度開催しますか。

回答結果

大学・専攻名	1回	2回	3回	その他	無回答
北大				1~2回	
東北大					
東大					
名大					
京大・化学工学	* 1				
京大・機械系				* 2	
京大・建築学					
京大・原子核工学					
京大・高分子化学					
京大・材料工学					
京大・社会基盤工学					
都市社会工学					
京大・精密工学				* 2	
京大・電気工学					
京大・電子工学					
京大・物質工ネ化学				* 3	
京大・材料化学				* 4	
阪大	*5	*5		*5	
九大・工学府					
九大・シス情報科学府					
東工大・材料工学					
東工大・材料工学					
東工大・有機高分子				なし	

東工大・電電、電物					
東工大・化学工学					
東工大・土木工学					
東工大・機械物理工学					
東工大・機械制御シス				* 6	
東工大・機械宇宙システム					
東工大・集積システム					
東工大・原子核工学				* 7	
回答数	19	3	0	9	1

- * 1 通常1回だが5時間以上かけて丁寧に審査する。
- * 2 最低1回 必要に応じて数回に及ぶ場合もある
- * 3 行う場合と行わない場合がある
- * 4 予備検討委で原稿チェックののち、化学系教授(3名)間で回覧の上、審査員指名、公聴会を開催
- * 5 1回:13.5専攻 2回:7専攻 その他(業績リストおよび論文内容の要旨などにより書面で審査している、受付会議後、審査員それぞれごとに1~2回の事前質疑応答を行っている、公式には行っていないが、指導教官が厳密に審査を行っている、):2.5専攻
- * 6 専攻としてのルールは決めてないが専門分野によっては1回の予備審査を行っている
- * 7 審査員を集めての予備審査は行わないことが多いが、本人が個別に説明を行っている、また、中間発表時に審査員予定者を定め、内容及び進捗状況を確認している。



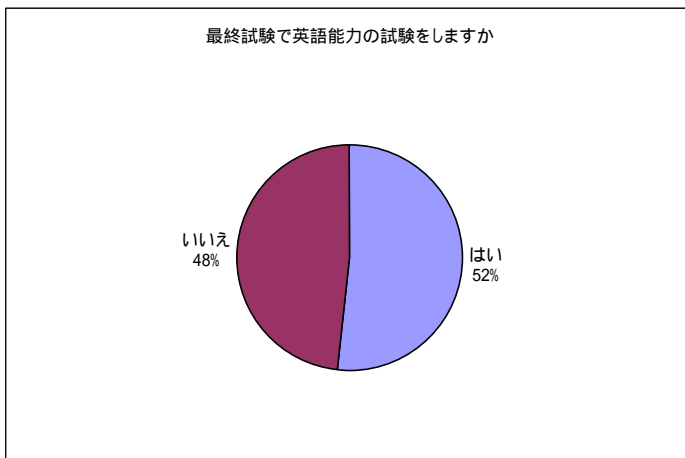
1. 8 最終試験を行っていますか。それは通常どのような内容について、また、どのような形式で行われますか
英語能力の試験をしますか。

回答結果			
大学・専攻名	はい	いいえ	無回答
北大			
東北大			
東大			
名大			
京大・化学工学			
京大・機械系			
京大・建築学			
京大・原子核工学			
京大・高分子化学			
京大・材料工学			
京大・社会基盤工学			
都市社会工学			
京大・精密工学			
京大・電気工学			
京大・電子工学			
京大・物質工本化学			
京大・材料化学	*1		
阪大	*2	*2	
九大・工学府			
九大・シス情報科学府			
東工大・材料工学			
東工大・建築学			
東工大・有機高分子			
東工大・電電、電物			
東工大・化学工学			
東工大・土木工学			
東工大・機械物理工学			
東工大・機械制御シス			
東工大・機械宇宙システム			
東工大・集積システム			
東工大・原子核工学			
回答数	16	15	0

- * 1 英文論文、課程博士の場合不要
- * 2 はい:4専攻 いいえ:19専攻

大学・専攻名	試験の形式
--------	-------

東大	形式は専攻によって異なります。また、研究科規則により免除される場合があります。
名大	ただし、審査委員会では・英語による論文、口頭発表の有無・公聴会あるいは公聴会前の予備審査会での質問などによって、十分な英語能力があることを判断している。
京大・材料化学	化学関係論文の和訳
阪大	・英語論文の作成と同程度の能力ならびに国際会議発表と同程度の英会話力。(英語論文ならびに国際会議発表者については免除)・筆記試験。(英文の論文を出版している場合は免除)・通常、英文論文発表と国際会議発表とで判断するので、具体的な口頭試問は行わないことが多い。・大学院博士後期課程入学(進学)時点での試験で代行。
九大・工学府	発表した英語論文がある場合には免除。
九大・シス情報科学府	通常、学位論文の基となる主論文には英語論文が含まれており、試験を免除している
東工大・材料工学	面接試験
東工大・建築学	関連論文の読解、説明
東工大・有機高分子	論文が英語で書かれている場合は免除 英語論文を基とした英訳が中心
東工大・電電、電物	英語発表論文について評価、学位論文を英語で書く場合をもって変える場合もある。
東工大・化学工学	英文読解の試験をすることになっているが、英語発表(国際会議、英文論文)があれば省略できる。
東工大・土木工学	関連学術論文の和訳あるいは英訳させる。論文発表を英語で行わせる。論文を英語で書かせる。口頭で英語力を確認する。などの組み合わせ
東工大・機械物理工学	論文内容の一部を英語で発表し、英語による質疑応答を行う
東工大・機械制御シス	論文内容の一部を英語で発表(説明)する
東工大・機械宇宙システム	論文内容の一部を英語で発表(説明)する
東工大・原子核工学	審査付き英語論文をジャーナルに複数出している場合、国際会議で英語による発表を行っている場合、また、博士論文を英語でまとめている場合は、英語能力があると認定して、英語能力の試験は行っていない。それ以外の場合は公聴会の資料を英語で作成する、または博士論文内容の概略を英語で作成させている。



専門知識および関連分野知識の試験をしますか。

回答結果

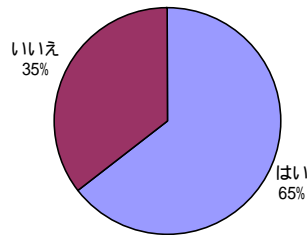
大学・専攻名	はい	いいえ	無回答
北大			
東北大			
東大			
名大			
京大・化学工学			
京大・機械系			
京大・建築学			
京大・原子核工学			
京大・高分子化学			
京大・材料工学			
京大・社会基盤工学			
都市社会学			
京大・精密工学			
京大・電気工学			
京大・電子工学			
京大・物質工化学			
京大・材料化学			
阪大	*1	*1	
九大・工学府			
九大・シス情報科学府			
東工大・材料工学			
東工大・建築学			
東工大・有機高分子			
東工大・電電、電物			
東工大・化学工学			
東工大・土木工学			
東工大・機械物理工学			
東工大・機械制御シス			
東工大・機械宇宙システム			

東工大・集積システム			
東工大・原子核工学			
回答数	20	11	0

*1 はい:6.5専攻 いいえ:16.5専攻

大学・専攻名	試験の形式
北大・分子化学	口頭試問
北大・物質工学	口頭試問
北大・機械科学	口頭試問
北大・電子情報	口頭試問
北大・社会基盤工学	口頭試問
東北大	口頭試問
東大	専攻による
名大	ただし、審査委員会では、公聴会あるいは公聴会前の予備審査会での質問を通して、専門知識および関連分野知識の判断して学位論文の予備検討、本審査、公聴会を通して上記知識に関して諮問する。
京大・化学工学	関連分野の外国誌等に掲載された学術論文を与え、その内容等に関する質疑応答を通して専門知識や関連分野の知識に関する試験を行っている。
京大・材料工学	試問
京大・精密工学	3名の審査員と2名の学力諮問委員が個別に博士申請者と面談して30分程度の諮問をしている。
京大・材料化学	口頭試問
阪大	・審査委員会での口頭試問 ・教授全員による口頭試問 ・授業科目の中で実施。
九大・工学府	学位論文の中で、本人の専門知識および関連分野知識の内容について試問する。
九大・シス情報科学府	各審査員が、学位論文の中の審査員の専門に関連した内容についてそれぞれ試問する。
東工大・材料工学	面接試験
東工大・有機高分子	口頭、審査教官5名で試験をする
東工大・電電、電物	質疑応答形式
東工大・土木工学	関連分野論文を読ませ、内容を発表させ質疑を行う。
東工大・機械物理工学	論文に関連する専門分野の知識を口頭で試験する。
東工大・機械制御シス	口頭による
東工大・原子核工学	審査員により、質疑応答を行う。

最終試験で専門知識・関連分野知識の試験をしますか



最終試験は平均どの程度の時間でいきますか。

回答結果

大学・専攻名	1時間	1時間半	2時間	その他	無回答
北大				*1	
東北大				30分	
東大				専攻による	
京大・化学工学				*2	
京大・原子核工学					
京大・材料工学					
京大・精密工学					
京大・材料化学				*3	
阪大	*4	*4		*4	
九大・工学府					
九大・シス情報科学府					
東工大・材料工学					
東工大・建築学					
東工大・有機高分子					
東工大・電電、電物				30分 *5	
東工大・化学工学					
東工大・土木工学					
東工大・機械物理工学					
東工大・機械制御シス					
東工大・集積システム					
東工大・原子核工学					
回答数	9	4	3	7	

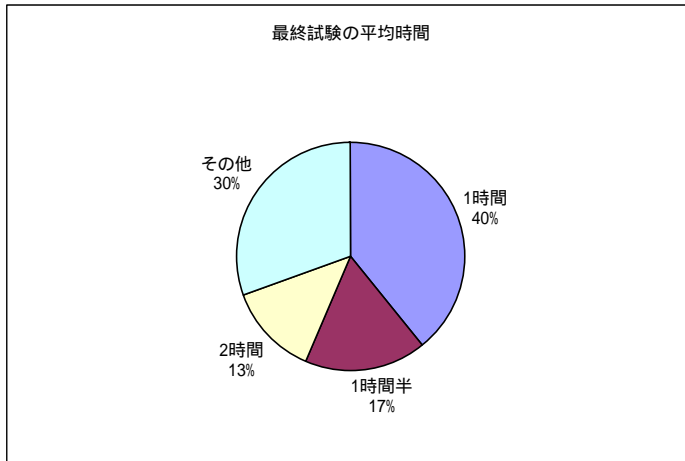
* 1 分子化学・物質工学専攻、機械科学専攻、電子情報専攻、社会基盤工学専攻では学位申請者が、主査および副査を回り、各1時間程度口頭試問を受ける。そのさい、論文の内容ばかりでなく、関連分野との関わりなどについて試問される。

* 2 学位論文の予備検討、本審査、公聴会を最終試験と考えると、少なくとも7時間以上となる。

* 3 公聴会とかねることが多い

* 4 1時間:5.5専攻 1時間半:1専攻 その他(・時間は特に定めておらず、統計もとっていない 11専攻:30分 2.5専攻:20分 1専攻:時間を決めて実施しているわけではないが、学力については日常の研究活動を通して主査が判定している。2専攻)

* 5 学外審査委員の追加により1時間～1.5時間程度になる



1.9 中間発表会(中間審査会)的な指導機会を設けていますか？

回答結果

大学・専攻名	はい	(時期)	いいえ	無回答
北大・材料工学系		DC2の夏		
北大・その他大部分				
東北大				
東大				* 1
名大			* 2	
京大・化学工学				
京大・機械系		中ごろ		
京大・建築学				
京大・原子核工学				
京大・高分子化学				
京大・材料工学	* 3	* 3		
京大・社会基盤工学				
都市社会工学	* 4	中間		
京大・精密工学		中ごろ		
京大・電気工学				
京大・電子工学				
京大・物質工本化学				
京大・材料化学				
阪大	* 5	* 6	* 5	
九大・工学府				
九大・シス情報科学府				
東工大・材料工学				
東工大・建築学				
東工大・有機高分子		* 7		
東工大・電電、電物		D2中ごろ		
東工大・化学工学				
東工大・土木工学		D2とD3の秋		
東工大・機械物理工学				
東工大・機械制御シス			* 8	
東工大・集積システム		2年次		
東工大・原子核工学		D2の中ごろ		
回答数	11		16	4

* 1 専攻により設けている場合としない場合がありますが、D2頃に行く場合が多いです。

* 2 ただし、一部の専攻では毎年秋、2年次の6月、3年次の10月

* 3 時期は学位申請を延期する者に対して3年間の中の 最終年度の終わり頃

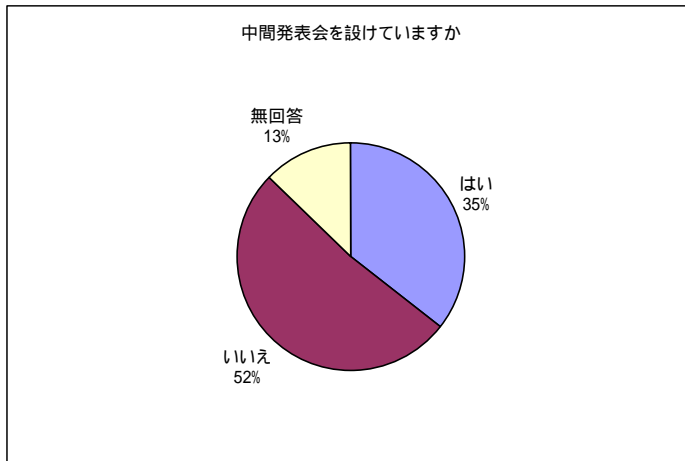
* 4 社会人のみ

* 5 はい:6専攻 いいえ:17専攻

* 6 2年、3年のはじめ頃:1専攻 2年目後期:1専攻 1年次の9月頃:1専攻 1年次の終了時:1専攻 毎年1回:2専攻

* 7 D2およびD3の6～9月、したがって2回

* 8 専門分野によっては3年の7月に行く



1.10 学位授与審査段階に入る要件として、学会論文集(等)への論文の掲載数の最低数を設定していますか。

回答結果

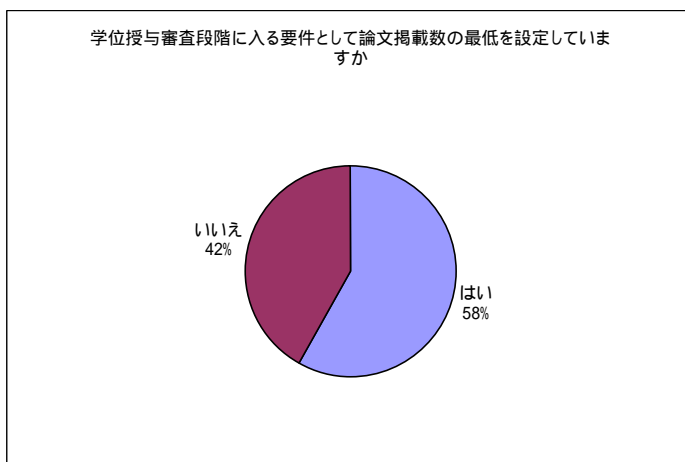
大学・専攻名	はい	いいえ	無回答
北大			
東北大			
東大			
名大			
京大・化学工学			
京大・機械系			
京大・建築学			
京大・原子核工学			
京大・高分子化学			
京大・材料工学			
京大・社会基盤工学			
都市社会工学			
京大・精密工学			
京大・電気工学	*1		
京大・電子工学	*1		
京大・物質工本化学			
京大・材料化学		*2	
阪大	*3	*3	
九大・工学府			
九大・シス情報科学府			
東工大・材料工学			
東工大・建築学			
東工大・有機高分子			
東工大・電電、電物			
東工大・化学工学			
東工大・土木工学			
東工大・機械物理学			
東工大・機械制御シス			
東工大・機械宇宙システム			
東工大・集積システム			
東工大・原子核工学			
回答数	18	13	

*1 内規はないが慣習で

*2 実際には暗黙の了解がある

*3 はい:21専攻 いいえ:2専攻

*4 正確には審査開始要件は定めておらず学位授与要件を満たせばよい



1.11 掲載数の最低数はいくつですか

回答結果

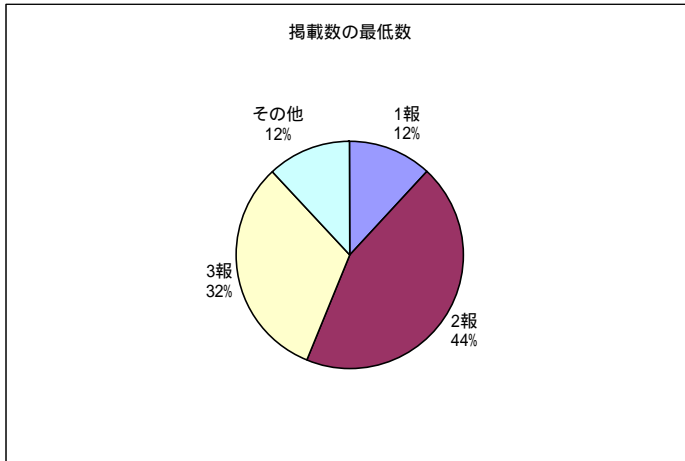
大学・専攻名	学会論文	講演論文	その他	備考
北大・分子化学	2			
北大・物質工学	2			
北大・量子エネルギー工学	2			
北大・電子情報	2			
北大・社会基盤工学	1			
東北大・電気通信工学	2			国際会議含む
東北大・電子工学	2			国際会議含む
名大・ほぼ全て	2あるいは3			
京大・化学工学	2	なし		
京大・建築学	3			
京大・原子核工学	3			
京大・高分子化学	5~6			
京大・電気工学	3			
京大・電子工学	3			
京大・材料化学	3			
阪大(5専攻)	2			
阪大(16専攻)	3			
東工大・材料工学	1			
東工大・有機高分子	1~3			
東工大・化学工学	1			
東工大・土木工学	3		*1	
東工大・機械物理工学	2			
東工大・機械制御システム	2			
東工大・機械宇宙システム	2			
東工大・原子核工学	3			

*1 国際会議などに1~2編

集計結果

最低数	回答数
1報	3
2報	11
3報	8
その他	3

大学・専攻名	状況の自由記述
北大	過程博士においては、学会論文集への掲載数に関する工学研究科の規定はないが、各選考において内規の形で示されている。分子化学・物質工学専攻では、学会論文集への掲載数を最低2報としており、トップネームおよび英文論文に関しては、「望ましい」としている。後者に関しては、必要条件ではないが、多くの学生はこの条件を満足している。機械科学専攻：トップネームに固執しないが、本人がもっともその研究に貢献した論文を2報以上としている。
東北大	場合によっては1件でも可
京大・化学工学	論文数の設定よりも、予備検討での論文内容の審査に重点を置いている。
京大・機械系	最低数としては設定していないが、最低4から5報は掲載されている
京大・精密工学	最低数としては設定していないが、最低4から5報は掲載されている
京大・電気工学	明文化された規則は無いが実質そうになっているようです
京大・電子工学	数年前はフルペーパー3報、レター・ショートノート2報以上と聞いたような気がします。最近はもっとゆるくなっているようです
京大・物質エネ化学	明記したものは無いが、不文律として原著論文5~10報がスタンダード。研究発表会講演論文集は特に考慮に入れない。
阪大	論文数が2の専攻の要件 審査の厳しい国際会議プロシーディングおよび投稿中1件を含めてもよい。 英文レポートを課す。 論文数3の専攻の要件 英文原著論文3編以上。 原則として、本人がファーストオーサーでなければならない。 英文に限る。ファーストオーサーは少なくとも1報、他の2報はセカンド以下でも良い。ただし、その論文内容が博士論文の一部を構成しており、他の博士論文の構成論文にはなっていないこと。 原則として学術論文誌または査読審査を経た国際会議Proceedingsに学位提出論文に関する研究論文を投稿中を含め3編以上発表していること。なお、2編以上は掲載または掲載決定していることが望ましい。 3件のうち1件は査読付き国際会議の発表論文をもって代えることができる。 学術誌や国際会議議事録に掲載された(予定を含める)、査読手続きのある論文を最低3編(第一筆者)以上、査読のない論文(第一筆者)や第二著者以降の連名で発表した論文を含め5編程度以上が望まれる。 複数の国際会議発表は1件とする。 原則として、査読付き論文を3本以上(うち、英文1本以上)。 フルペーパーの査読付き論文(国際雑誌等)も含める。 英文1本以上を含むとする研究室もある。
九大・工学府	学位授与審査段階に入る要件として、論文の掲載数の最低数は設定していないが、論文1編、国際会議プロシーディングス1編程度以上があるのが普通である。
九大・シス情報科学府	学位授与審査段階に入る要件として、論文の掲載数の最低数を設定していないが、通常、論文誌と国際会議プロシーディングスをあわせて3から4編程度(通常、論文誌が1編以上含まれている)以上となっている。
東工大・材料工学	査読付き学術論文誌にアクセプトされた論文が1つ以上あること。
東工大・有機高分子	最低1報(受理されたもの)、原則は3報
東工大・電電、電物	具体的な数字は設定していないが、権威ある学会論文誌での論文掲載数および発表の件数、オリジナリティ、内容をチェックする。
東工大・化学工学	論文集への投稿数:1 国際会議の発表件数は1件を とし最低要件は1+としています。(国際会議発表を義務付けているわけではありません)
東工大・機械物理工学	論文集の論文1編と、それとは異なる内容の国際会議報告2編も認める
東工大・機械制御システム	論文集の論文1編と、それとは異なる内容の国際会議報告2編も認める
東工大・機械宇宙システム	論文集の論文1編と、それとは異なる内容の国際会議報告2編も認める
東工大・原子核工学	日本人学生に対する了解事項的な基準であり、明示はしていない。途上国からの留学生などで、これより少ない場合もまれにある。(その場合、査読付き振るペーパーで1報以上)



1.12 学位授与の要件、または推奨として、国際研究会発表における英語による口頭発表をさせていますか。

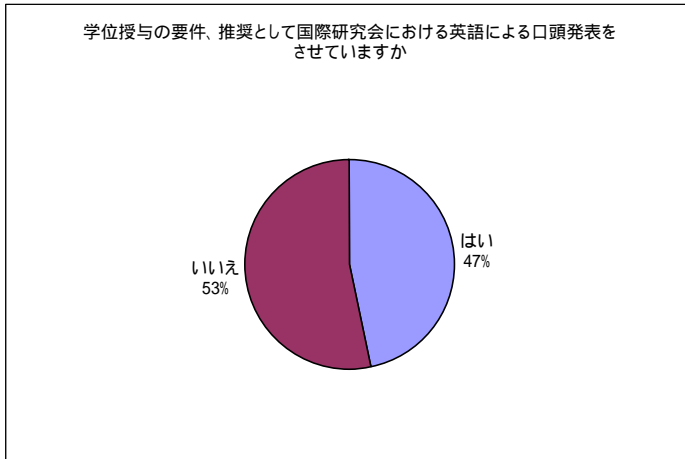
回答結果

大学・専攻名	はい	いいえ	無回答
北大			
東北大			
東大			
名大			
京大・化学工学			
京大・機械系			
京大・建築学			
京大・原子核工学			
京大・高分子化学			
京大・材料工学			
京大・社会基盤工学			
都市社会工学			
京大・精密工学			
京大・電気工学			
京大・電子工学			
京大・物質工ネ化学			
京大・材料化学			
阪大	*1	*1	
九大・工学府			
九大・シス情報科学府			
東工大・材料工学			
東工大・建築学			
東工大・有機高分子			
東工大・電電、電物			
東工大・化学工学			
東工大・土木工学			
東工大・機械物理工学			
東工大・機械制御シス			
東工大・集積システム			
東工大・原子核工学			
回答数	14	16	

*1 はい:21専攻 いいえ:2専攻

大学・専攻名	状況の自由記述
北大	分子化学・物質工学専攻では、国際研究発表会への口頭発表を義務づけてはいないが、多くの学生が、卒業するまでに国内で開催される国際会議を含めれば、数度の発表を経験している。
東北大	今後COE予算などで旅費支給などが十分になれば、推奨になる可能性がある。
名大	多くの学生が国際研究発表会で英語による口頭発表を少なくとも1回は経験しているのが現状です。専攻によっては、国際研究発表会での口頭発表を積極的に指導しております。
京大・化学工学	しかし、実際には英語による口頭発表を経験している。
京大・機械系	できるだけ、国際研究発表会での発表をさせている
京大・原子核工学	特に義務づけてはいないが、学位申請に至る過程で国際会議等での英語による発表等は当然の前提としている。
京大・精密工学	できるだけ、国際研究発表会での発表をさせている博士課程(DC)セミナーを毎週開催し、英語による研究発表をさせている。
京大・物質工ネ化学	学位に関係なく、博士課程の学生に、国際学会での発表の機会を与えている場合が多い。
京大・材料化学	あくまでプリントした審査つき論文を重視
阪大	はいと答えた専攻・国際会議での論文発表を強く奨励している。何らかの形式で英語による発表をさせている。・要件ではないが、指導教官の奨励として行う。・国際会議論文を学会論文相当に評価することもある。・推奨しているが、必須ではない。(実際は皆経験済みである)・1本以上を条件とする研究室もあるが、その他は「望ましい条件」としている。(分野によって、英文論文執筆の機会に限られるため) いいえと答えた専攻・明示的にはないが、常識として国際会議での口頭発表がないとその理由を質すことがあり、正当な理由が無い場合、要件を満たさないと判断する可能性がある。
九大・工学府	義務ではないが、殆どの者が国際会議において英語口頭発表を行っている。

九大・シス情報科学府	義務ではないが、殆どの者が国際会議において英語口頭発表を推奨している。また、発表に必要な旅費を申請によって援助する制度を設けている。
東工大・有機高分子	現時点ではほとんどのDコースの学生が海外に行き国際会議での発表(主にポスター)の経験あり。口頭発表の例は年に多くて数例と推定
東工大・電電、電物	基本的に国際学会講演会における発表のない学位取得者はここ10年程度ではない。
東工大・原子核工学	必須事項と明示はしていないが、行うことを推奨している。(多くの場合、複数回行っている。)

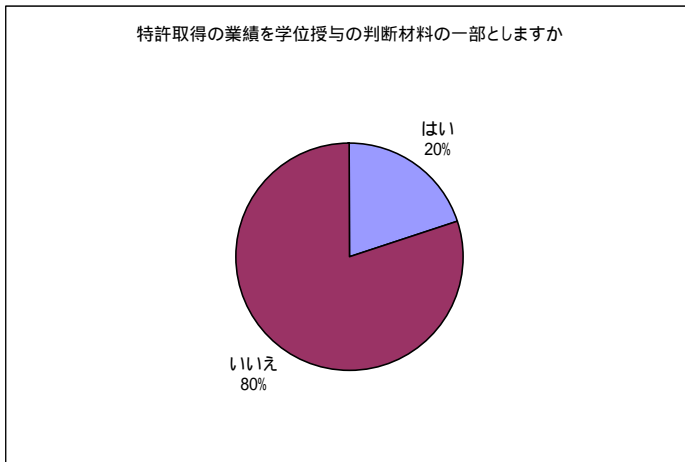


1.13 特許取得(申請)の業績は学位授与の判断材料の一部として扱いますか。

回答結果

大学・専攻名	はい	いいえ	無回答
北大			
東北大			
東大			
名大			
京大・化学工学			
京大・機械系			
京大・建築学			
京大・原子核工学			
京大・高分子化学			
京大・材料工学			
京大・社会基盤工学			
都市社会工学			
京大・精密工学			
京大・電気工学			
京大・電子工学			
京大・物質工ネ化学			
京大・材料化学			
阪大	*1	*1	
九大・工学府			
九大・シス情報科学府			
東工大・材料工学			
東工大・建築学			
東工大・有機高分子			
東工大・電電、電物	*1		
東工大・化学工学			
東工大・土木工学			
東工大・機械物理学			
東工大・機械制御シス			
東工大・集積システム			
東工大・原子核工学			
回答数	6	24	

*1 はい:1専攻 はい(補助的判断材料として):1 いいえ:15専攻
 *2 例は無いが、あれば評価対象とする



1.14 上記の質問項目で上がった要件以外に、手続き開始の要件があればご記入ください

回答結果	
大学・専攻名	要件
阪大	数編の論文を基礎として組み立てられた学位論文全体が、一定のまとまりをもったものになっていること
九大・工学府	学位論文を教授会に提出する前に、専攻単位で学位論文予備調査会を開催し、審査員主査が論文概要を説明し、論文調査委員について審議する。優秀な業績を挙げた者に対しては期間短縮を認める。
東工大・電電、電物	学生の大きな賞の受賞などの優れた研究業績を評価し修了短縮による審査開始を考えている

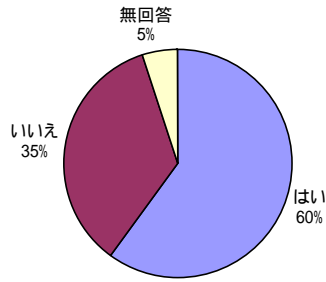
1.15 上記1.10の設問に「はい」と答えられた場合には、その数は課程博士と論文博士で異なりますか。

回答結果			
大学・専攻名	はい	いいえ	無回答
北大			
東北大			
名大			
京大・化学工学			
京大・建築学			
京大・原子核工学			
京大・高分子化学			
京大・精密工学			
京大・電気工学			
京大・電子工学			
阪大	*1	*1	
九大・シス情報科学府			
東工大・材料工学			
東工大・建築学(いいえ)			
東工大・有機高分子			
東工大・土木工学			
東工大・機械物理工学			
東工大・機械制御シス			
東工大・原子核工学			
回答数	12	7	1

*1 はい:15専攻 いいえ:4.5専攻

大学・専攻名	どの程度異なるか
北大	論文博士の場合には、「権威或る学会誌等に印刷公表された論文が3編以上必要」と工学研究科の規定にある。しかし、分子化学・物質工学専攻では、通常5~7報程度である。
東北大	論文博士では4~5編以上(1.11に記載したのは課程博士)
名大	一部の専攻では同じですが、多くの専攻では「学会論文集への数が2,3編多い」ということになります。
京大・電気工学	あくまで審査員の主観によりますが、一つのまとまった業績であることが要求されるようです。
京大・電子工学	あくまで審査員の主観によりますが、一つのまとまった業績であることが要求されるようです。
阪大	査読手続きのある論文数(第一筆者)が、5編以上、必要。「課程博士」3編以上に対し、「論文博士」5編以上である。「課程博士」に対するよりやや多め。「論文博士」は10報程度(論文博士は英文5報以上・一概に言えないが、論文提出者の過去の履歴などによって判断している)。「論文博士」は課程博士の1.5倍の3篇(論文博士の場合は、学会論文集への投稿数が5本を基本としている)。
九大・シス情報科学府	(1.10はいいいえ)論文博士の場合論分数は課程博士の場合より通常多い
東工大・材料工学	論文の数は学位論文の章の数程度以上(普通は5から6以上)
東工大・有機高分子	論文博士は受理された論文が原則5報必要
東工大・機械物理工学	論文博士の場合は論文集の論文3編または、論文集の論文2編と、それとは異なる内容の国際会議報告2編
東工大・機械制御シス	論文博士の場合は論文集の論文3編または、論文集の論文2編と、それとは異なる内容の国際会議報告2編
東工大・原子核工学	い。

課程博士と論文博士で掲載論文の最低数は異なりますか



1.16 貴大学では、課程博士と論文博士の取得者の割合はどのくらいですか。

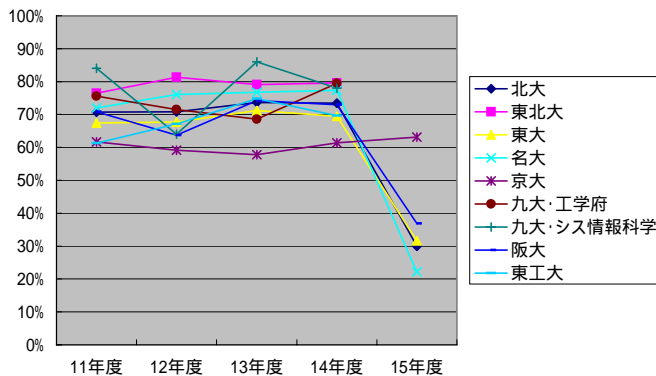
回答結果

大学・専攻名	11年度		12年度		13年度		14年度		15年度	
	課程博士	論文博士	課程博士	論文博士	課程博士	論文博士	課程博士	論文博士	課程博士	論文博士
北大 *1	82人 71%	34人 29%	85人 71%	35人 29%	92人 74%	33人 26%	97人 73%	35人 27%	3人 30%	7人 70%
東北大	153人 77%	47人 24%	161人 81%	37人 19%	174人 79%	46人 21%	183人 80%	47人 20%		
東大	250人 67%	121人 33%	281人 68%	134人 32%	277人 71%	112人 29%	264人 69%	116人 31%	18人 32%	39人 68%
名大 *2	113人 72%	44人 28%	105人 76%	33人 24%	109人 77%	33人 23%	106人 77%	31人 23%	2人 22%	7人 78%
阪大	148人 71%	61人 29%	153人 64%	87人 36%	158人 74%	55人 26%	140人 73%	52人 27%	7人 37%	12人 63%
京大	119人 62%	74人 38%	100人 59%	69人 41%	108人 58%	79人 42%	116人 61%	73人 39%	12人 63%	7人 37%
九大・工学府	93人 76%	30人 24%	88人 72%	35人 28%	83人 69%	38人 31%	97人 80%	25人 20%		
九大・シス情報科学府	84人 84%	16人 16%	64人 64%	36人 36%	86人 86%	14人 14%	78人 78%	22人 22%		
東工大	106人 61%	67人 39%	98人 67%	48人 33%	98人 75%	33人 25%	71人 70%	31人 30%		

*1 北大15年度は6月授与のみ

*2 名大15年度は8.31現在

課程博士の割合

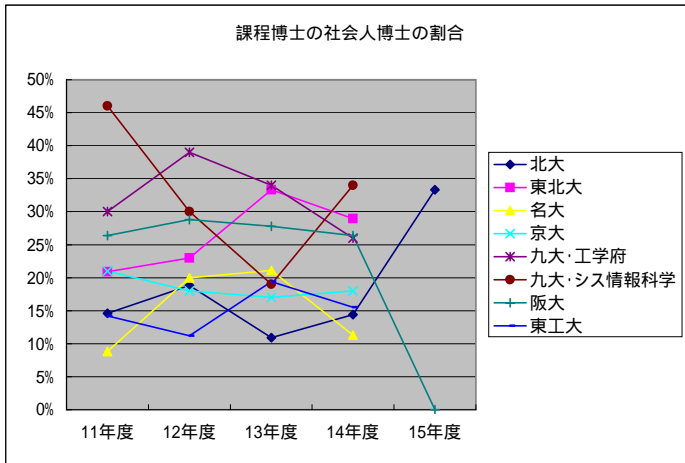


1.17 課程博士の学位取得者の内で社会人博士の割合はどのくらいですか

回答結果

大学・専攻名	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度
北大	15%	19%	11%	14%	33%
東北大	21%	23%	33%	29%	
東大			データなし		
名大	9%	20%	21%	11%	
京大	21%	18%	17%	18%	該当なし
阪大	26%	29%	28%	26%	0%
九大・工学府	30%	39%	34%	26%	
九大・シス情報科学府	46%	30%	19%	34%	未定
東工大	14%	11%	19%	16%	

北大15年度は6月授与のみ



1.18 課程博士の学位取得者の中で外国人留学生の割合はどのくらいですか。

回答結果

大学・専攻名	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度
北大	27%	18%	14%	21%	0%
東北大	31%	26%	17%	19%	19%
東大	34%	34%	32%	29%	22%
名大	21%	22%	23%	29%	29%
京大	20%	22%	28%	14%	31%
阪大	20%	24%	25%	24%	71%
九大・工学府	25%	16%	19%	22%	22%
九大・シス情報科学府	7%	33%	33%	31%	未定
東工大	32%	35%	35%	28%	28%

